



南陽小学校だより 「いい顔 いい声 いい心」 NO17

発行：令和3年1月13日（水） 文責：校長 野田 浩司

南陽小学校 HP：http://www.nagasaki-city.ed.jp/nanyo-e/



〇3学期のスタートです。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、保護者・地域の皆様からの様々な御協力、御支援をいただきながら、教職員が一丸となって学校を運営することができました。育友会をはじめ、南陽小校区の皆様の温かさや団結力の強さをひしひしと感じた1年でした。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

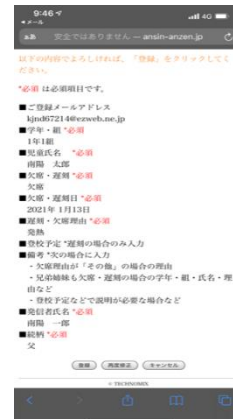
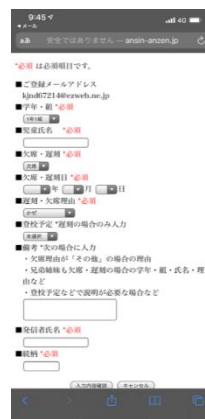
さて、3学期の始まりは、大雪や新型コロナウイルスのことで、何かと心配事の多い幕開けとなりましたが、登校した子供たちの笑顔を見ると、そういった心配事も一気に吹き飛ばすような思いになりました。短い3学期ですが、この子供たちの笑顔を輝かせ、南陽小の「いい顔 いい声 いい心」をしっかりと根付かせてまいりますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。



〇欠席連絡について

いつも欠席等について、確実に御連絡いただいていることに感謝しております。子供たちの安全が学校の最優先事項ですので、今後も子供たちの安全や所在を確認するうえでも確実な御連絡をよろしくお願いいたします。加えてのお願いになりますが、欠席連絡をする際に、できる限り、メールシステムを用いていただければ助かります。画像で示したように必須事項が示されていたり、プルダウンで入力できたりして、短時間で済みますし、欠席が確実な場合は深夜や早朝などでも送信できます。また履歴が残っておりますので、伝達ミスも防げますので、できる限りこちらを御利用ください。※それぞれの御家庭の事情で電話の方が都合がいい場合もありますので、あくまでも協力可能な場合におけるお願いです。御了承ください。

メールシステムへのQRコード



○児童発表：3学期に頑張ること

始業式に全員が揃わなかったので、始業式での決意の言葉を述べる代表3人に改めてZOOM（テレビ会議システム）を用いて発表してもらいました。3人とも原稿を見ずに、しっかり自分の言葉で堂々と話す姿が立派でした。こういった姿がみんなの憧れとなり、伝統となっていくと思います。

3年1組 N Mさん

私は3学期に力を付けたいことが3つあります。まず一つめは算数のあまりのあるわり算をしっかりできるようになることです。そのためには、計算の中で使うかけ算やひき算がしっかりできるように頑張ります。二つめは国語のテストです。漢字で書いていなかったり片仮名で書いていなかったりして間違えることがあったのでそこを気を付けたいです。三つめはノートにまとめる力を伸ばすことです。先生が言ったことや黒板に書かれていることを自分の考えも入れながら1時間で5、6ページ書けるようになりたいです。すてきな4年生になるために3学期のうちに姿勢・返事・挨拶を頑張ります。

3年2組 K Iさん

2学期に頑張ったことはたくさんあるけど、その中でも算数の分数を頑張りました。はじめは三分の一とか五分の一とか簡単だったけど、後から六分の七などの難しい分数も頑張ることができました。僕が3学期に頑張りたいことは3つあります。一つめは体育の跳び箱で6段を跳べるように頑張ることです。二つめは総合的な学習です。今調べているカカオとコメがどのような工夫をしているのかを調べたいです。三つめはバレーボールです。バレーボールでは泣いたり逃げ出したりしたけど、今年こそ頑張ってバレーボールをしたいです。

6年2組 M Rさん

まず2学期の学校生活の振り返りです。僕は委員会活動の時に二人でしなくてはいけない活動を「早く帰りたい」という理由で、早く活動に行き、一人で行っていたので、3学期は時間を決めて二人で活動しようと思います。次に冬休みのことです。僕は朝からランニングに行っていました。その他はずっと家にいました。そして大みそかは皆さんどう過ごしていましたか。いろいろなテレビ番組がありましたけど、僕は「ガキの使い」を見ていました。家族みんなで笑いあって楽しかったです。

次に3学期のめあてです。僕のめあては友達と仲良くすることです。皆さんは、6年生になっても、めあてが「友達と仲良くする」なんてテキトーだなと思いますよね。でも、卒業すれば6年生皆で同じ中学校に行くことはできません。何人かは他の中学校に行きます。なので、あと少しの時間、僕は「友達と仲良くすること」をめあてにして過ごします。最後に、6年生としてどんな卒業式にしたいかを話します。僕はあの人やさしかったねとか、あの人頑張っていたねとか、あの人面白かったねとか、他の学年の人たちからよい6年生とってもらえるような卒業式にしたいと思っています。そのために、今できることを全力でやっていこうと思います。

